



須留が峰

令和6年度
No. 03

HPアドレス <http://yabuboard.ed.jp/yabu-jhs/>

To Be a Good School 令和6年4月19日発行



ナイス ショット!



今週15日(月)の朝のこと。いつものように正門付近で登校してくる生徒たちを出迎えている時のことです。背後でふわっとした気配を感じたので振り向くと、一羽のサギが正門脇の柵に留まっていました。驚いてじっとそのサギを見つめている私の様子を見て、徒歩通学の生徒たちが楽しそうにやってきます。そんな様子をパシャリと撮った写真が左の写真。我ながらナイスショット! サギも逃げることなく、すました姿勢で生徒とともにカメラに収まってくれました。

桜をゆったりと愛でる時間もあまりないまま、校庭の桜も、緑が柔らかくきらめく葉桜へと変わっています。新年度が始まってちょうど3週間、新学期が始まってちょうど2週間が経ちました。今年のカレンダーでは、新年度が始まる4月1日も、始業式を行った4月8日も、どちらも月曜日だったせいか、生徒たちも1週間が長く感じたのではないのでしょうか。まさにフル回転の2週間だったのではないかと思います。

毎朝、正門付近に立って生徒を出迎えながら、「ようがんばって来てるなあ」「今日もがんばらあで」「帰る時もええ顔して帰らあで」って思いながら生徒たちに声をかけています。特に1年生が元気そうな表情で登校してくる様子を見ると、やはりうれしくなります。養父中の生活に早く馴染んで、少しずつ持ち前の力を発揮していってくれることを期待しつつ、「張り切りすぎて、無理したらあかんで」という思いも添えて声をかけているところです。

「新入生オリエンテーション」「部活動オリエンテーション」「新入生テスト」「部活動体験」など、1年生にとっては日々新しい何かがある2週間だったと思います。来週からは、授業もさらに本格的に行われるようになります。この土日は、入学してから今日までの日々を振り返り、ぜひ充実感に浸りながら体調を整える2日間にしてほしいと思っています。2年生と3年生の中には、この土日にオープン戦に臨む生徒もいることでしょう。自分たちの後ろには、あの1年生がいるという思いも持ちながら、今できる一番の力かっこよさで試合に臨んでくれることを願っています。自分のプレーやチーム全体のプレーがみんなにとっての「ナイスショット!」になるように、かっこよく「養父中パワー」を出し切ってほしいものです。みんなで応援しています!



4月13日(土)、野球部が豊岡市の植村直己野球場にて近大附属豊岡中学校と対戦しました。先制され、それをすぐに逆転したものの、また同点に追いつかれ、中盤まで拮抗した状態でした。しかし、〇〇君と〇〇君(大屋中)の好投と、後半には満塁ホームランなどの打線の力強さも出てきて、結果8-2で勝利しました。



「ABC + DE」はすべてのベース

＜養父市立養父中学校 令和6年度 学校教育目標＞

しなやかな強さをもち、協働的・創造的に活動できる生徒の育成

＜養父校区 小中一貫教育統一目標＞

ふるさととつながり、仲間とともに“在りたい未来”を創造する児童生徒の育成

今年度の「学校教育目標」については、昨年度に引き続いて同様の目標としながらも、昨年度にあった「活動する」という言葉を「活動できる」という言葉に変えています。

昨年度は「活動をしようとする」という意欲と実際の行動とが結びつくようにと目標を設定しましたが、今年度はさらに一歩進めて、「活動できる」という言葉に変えることにより、生徒たちの行動の方向性や状態、その質をとらえながら、より能動的な行動力につなげようとして目標を設定しました。

この目標について、入学式の式辞の中で次のように話していますので参照ください。

＜中略＞

さて、新入生の皆さん。ここで、私から、皆さんが生き生きと中学校生活を送ることができるよう、三つのアドバイスをしたいと思います。

ひとつめのアドバイスは、中学校生活には「しなやかな強さ」が必要だということです。皆さんのこれからの中学校生活には、様々なことが待ちかまえています。楽しいこともあるでしょう。みんな喜び合うこともあるでしょう。その一方で、初めてのことで、苦手なこと、思いどおりにいかないこと、悔しいことやくじけそうなこともあるでしょう。それでも、どんなときであっても、自分を成長させるまじないチャンスだと思って、自分で自分自身をほめ、労り、励ましながら、とにかくチャレンジしてほいと思えます。そして、チャレンジを繰り返す中で、少々のことではへこたれない、まるで竹やグラスファイバーのようなしなりのある強さを身に付けていてほしいと思っています。先生方もしつかりと皆さんを支えます。みんなで心通わせ、助け合いながら、様々なことを乗り切っていくきましょう。

二つ目のアドバイスは、中学校生活には、学校の時以上に「仲間の力」が必要だということです。3年間、勉強の面でも、学校行事や部活動の面でも、仲間とともに活動するからこそ得られる達成感や充実感が満載です。体育大会や文化祭をやり切った時の養父中の生徒の笑顔はもう最高です。仲間と協働して日々活動する中で、「お願い」とか「ありがとう」「ごめん」といった言葉を交わし合っていく

ことにより、知らず知らずのうちにクラスメイトやチームメイト同士が強くなり、つながり、結びついていき、その成果として、あの最高の笑顔も生まれてくるのだと思います。「一生懸命は、かっこいい」を合言葉に、皆さんも養父中の一員として、仲間とともに「養父中パワ―」を高めていきましょう。

三つ目のアドバイスは、中学校生活には、「自分から挨拶ができ、気持ちよく動ける力」が必要だということです。「自分から挨拶ができ、気持ちよく動ける」ようになるための魔法の言葉を紹介いたします。それが、この「すべては声から」という言葉と、この「時を守り、場を清め、礼を正す」という二つの言葉です。この二つは、各教室にも貼ってあります。

自分から元気よく挨拶できるためには、いつもどんな気持ちでいればよいでしょうか。また、そんな気持ちでいるためには、普段からどんなことに心がけて生活すればよいでしょうか。今日、おうちの方々と一緒に考えてみてください。

学校では、この「時を守り、場を清め、礼を正す」の言葉どおり、あたりまえのことをあたりまえのようにきちんとしてくれる人は、当然、自分から挨拶ができ、気持ちよく動くこともできるのではないかと考えています。

この「すべては声から」と「時を守り、場を清め、礼を正す」の二つの言葉を胸に、一人一人が一緒にいて心地のよい、さわやかで活動的な生徒になってくれることを大いに期待しています。

＜中略＞

入学式 学校長式辞より一部抜粋



感染症拡大防止にご協力ください

市内の小中学校で、新型コロナウイルス感染症が広がっています。本校としましても、教室での換気を常時行い、空気清浄機をフル稼働させながら、生徒たちには、こまめな手洗

いや必要に応じたマスクの着用を呼びかけているところです。

新学期スタートによる疲れも出てくる頃かと思えます。睡眠時間の確保等、お子様の体調管理には十分にご留意いただくとともに、ご家庭におきましても、「三密を避ける」などの感染症拡大防止に心がけていただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

Do something Do more Do better (まずやろう もっとやろう よりよくやろう)